

RCMS デザイン制作ガイド

レイアウトのカスタマイズ

01 レイアウトをカスタマイズする

01-01 : レイアウトを追加する

01-02 : 01-02 : レイアウトの説明(PC)

01-03 : カスタマイズしたレイアウトをページに適用する(PC)

01-04 : レイアウトの説明(SP)

01-05 : head要素の記述について

※記載内容に変更がはいる可能性がありますので、Web制作時に当社まで最新版の資料確認をお願い致します。

レイアウトをカスタマイズする

RCMSでは自由にレイアウトをカスタマイズすることができます。

RCMSの標準レイアウトと異なるレイアウトの場合やエラーページなどにご利用ください。

01

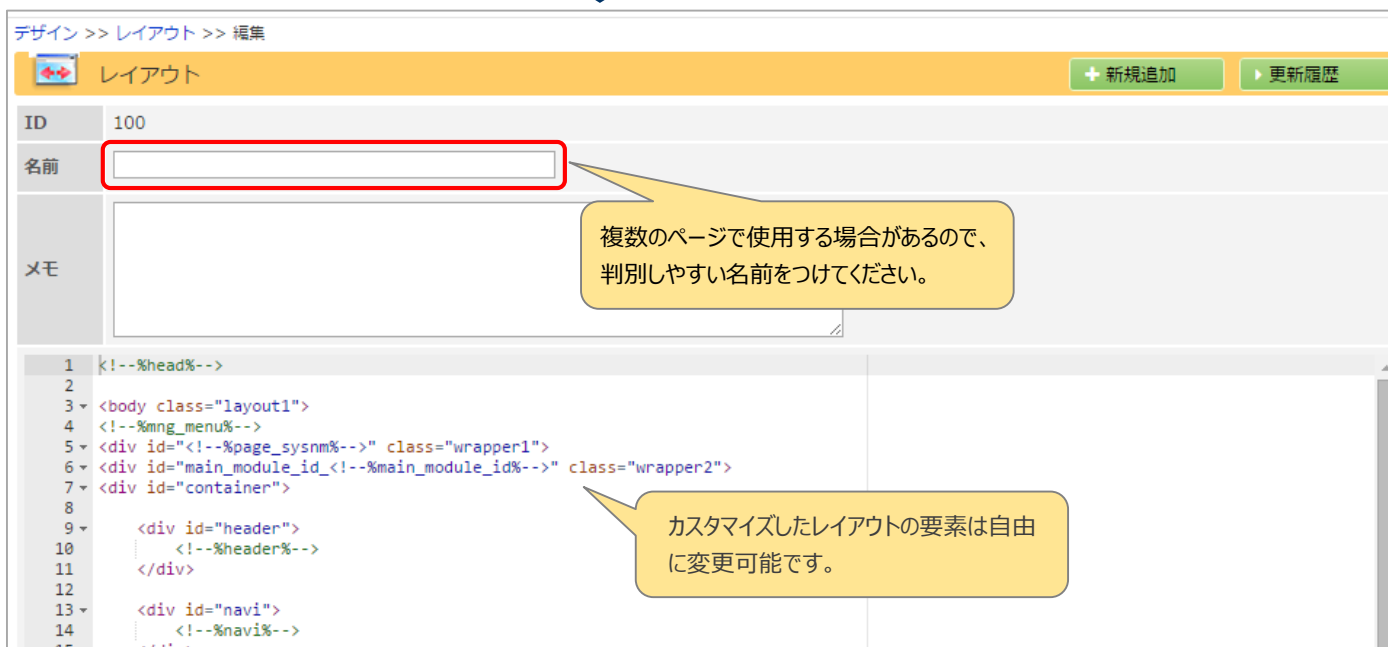
01-01 : レイアウトを追加する

RCMSでは自由にレイアウトをカスタマイズすることができます。RCMSの標準レイアウトと異なる場合やエラーページ用などにご利用ください。

▼ 管理画面 (デザイン>レイアウト)



ID	段組・レイアウト	最終更新日時
102	下層用	2014/09/02(火) 10:43:53
1	1段組	変更不可
2	2段組左メイン	変更不可
3	2段組右メイン	変更不可



```
1 <!--%head%-->
2
3 <body class="layout1">
4 <!--%mng_menu%-->
5 <div id="<!--%page_sysnm%-->" class="wrapper1">
6 <div id="main_module_id_<!--%main_module_id%-->" class="wrapper2">
7 <div id="container">
8
9 <div id="header">
10 <!--%header%-->
11 </div>
12
13 <div id="navi">
14 <!--%navi%-->
15 </div>
```

01-02 : レイアウトの説明(PC)

RCMS独自の要素を囲むようにして、自由にHTMLタグを追加できます。<!--%head%-->を削除すると、「ヘッダ（HEADタグなど）」内が読み込まれず、正しく表示がでないため、削除しないようにしてください。それ以外の要素については削除可能です。ただし、削除した要素にコンテンツを配置しても、コンテンツは表示されません。

▼ RCMS独自の要素

1 <!--%head%--> 削除しないでください

<body >

<!--%mng_menu%--> 2

<!--%header%--> 3

<!--%navi%--> 4

<!--%footpath%--> 5

<!--%sub_module1%--> 6

<!--%sub_module2%--> 7

<!--%sub_module3%--> 8

<!--%main_module%--> 9

<!--%sub_module4%--> 10

<!--%sub_module5%--> 11

<!--%sub_module7%--> 12

<!--%sub_module6%--> 13

<!--%footer%--> 14

<!--%mng_footer%--> 15

</body>

</html>

管理メニュー 15

この[トップ]に関する編集メニュー >> 全体的な管理はマイページへ

配置 [設定を変更する]

コンテンツ [更新するコンテンツを選択する]

デザイン [デザインを選択する]

[ヘッダフッタを設定する]
[サイトの種を変更する]
[サイト名や各種パラメータを変更する]
[テンプレートを編集する]

▼ ユーザー閲覧画面

2 demo kanriさん、こんにちは! [マイページ](#) [コンテンツを編集する](#) [ログアウト](#) [日本語](#) [English](#) [大きくする](#) [標準](#) [小さくする](#)

▼ 管理画面（デザイン>ヘッダフッタ>PC用）

1	■ contents 用		
3	ヘッダ（HEADタグなど）	[編集]	titleタグ、METAタグなどの設定を行います。
3	ヘッダ（サイト上部）	[編集]	サイト内のヘッダ部分です。FLASHを配置するなど自由にお使いください。
4	グローバルメニュー	[編集]	メニューに載せる設定のページが表示されます。
5	ぱんくずリンク	[編集]	画面の位置関係を示すリンクです。いらない場合はデザインのCSSで消すことをお勧めいたします。
14	フッタ	[編集]	フッタ部分です。Copyrightなどを配置します。rcms_editionは残してください。

▼ 管理画面（デザイン>ヘッダフッタ>PC用）

6 トップコンテンツ <!--%sub_module1%-->

7 <!--%sub_module2%-->

8 <!--%sub_module3%-->

9 メインモジュール(移動できません) <!--%main_module%-->

10 <!--%sub_module4%-->

11 <!--%sub_module5%-->

12 <!--%sub_module7%-->

13 ボトムコンテンツ <!--%sub_module6%-->

01-03 : カスタマイズしたレイアウトをページに適用する(PC)

▼ 管理画面 (サイト基本設定> ページ構成> 各ページの「設定」)

/management/layout/layout_list/

デザイン >> レイアウト

レイアウト				+ 新規追加	更新履歴
<input type="checkbox"/>	ID	段組・レイアウト	最終更新日時		
<input type="checkbox"/>	103	【PC】エラーページ用	2016/01/18(月) 15:54:51		
<input type="checkbox"/>	102	下層用	2014/09/02(火) 10:43:53		
<input type="checkbox"/>	1	1段組	変更不可		
<input type="checkbox"/>	2	2段組左メイン	変更不可		
<input type="checkbox"/>	3	2段組右メイン	変更不可		

カスタマイズしたレイアウト

■ ページに適用する

▼ 管理画面 (サイト基本設定> ページ構成> 各ページの「設定」)

management/page/page_list/

ページ設定編集 + ページ追加 コピー

日本語 (作成済) 英語 (未作成) 翻訳者へ依頼する

ページ名 ※ 店舗情報 (ページID:1000020) 有効
わかりやすい名称を設定しましょう。

ディレクトリ名 (エイリアス) http:// /topics_list4/

ディレクトリ名(URL) http:// /[1階層目]/[2階層目]/[3階層目]/[4階層目]/

デバイス ☒ サイトマップ ☐ サイトマップリスト表示

☒ スマートフォン ☒ 携帯 ☐ 1SON

段組・レイアウト 下層用

下層用

1段組

2段組左メイン

2段組右メイン

3段組中メイン

逆し左メイン

3段組左メイン

2段組右メイン2

逆し右メイン

ADタグなど

サイト上部)

メインコンテンツ設定

表示順はPC以外のデバイス

モジュール ※

コンテンツタイプ ※

カスタマイズしたレイアウトを選択します

■ エラーページに適用する

▼ 管理画面 (サイト基本設定> ページ構成> 各ページの「設定」)

/management/site/site_edit/

画像をリンクに変換する	<input type="checkbox"/>
システムページ(モバイル)のレイアウトID	
システムページのレイアウトID	103
システムページ(スマホ)のレイアウトID	
モバイル版Googleアドセンス (client)	
モバイルのレイアウトID	
スマホのレイアウトID	
■ ヘッドフック	
デスクリプション	

カスタマイズしたレイアウトのIDを入力します。

01-04 : レイアウトの説明(SP)

スマートフォン用に独自のレイアウトを作成することができます。ただし、一般ページ用とエラーページ用の2種類のみ適用可能です。

■ レイアウトの追加

▼ RCMS独自の要素

```
<!--%head%-->
<body >
<!--%mng_menu%-->
  <!--%header%-->
  <!--%navi%-->
  <!--%footpath%-->
    <!--%sub_module1%-->
    <!--%sub_module2%-->
    <!--%sub_module3%-->
    <!--%main_module%-->
    <!--%sub_module4%-->
    <!--%sub_module5%-->
    <!--%sub_module7%-->
    <!--%sub_module6%-->
    <!--%footer%-->
    <!--%mng_footer%-->
  </body>
</html>
```

1

<!--%mobile_html%-->

1 PCと同様に

```
<!--%main_module%-->
```

```
<!--%sub_module4%-->
```

などの要素をレイアウトで使用すると、ページ構成で設定したスマートフォンの並び順が効かなくなるので、この1行をコンテンツとして追記してください。

■ 追加したレイアウトを適用する

▼ 管理画面（サイト基本設定＞ページ構成＞各ページの「設定」） /management/site/site_edit/

システムページ(モバイル)のレイアウトID	
システムページのレイアウトID	
システムページ(スマホ)のレイアウトID	105
モバイル版Googleアドセンス (client)	
モバイルのレイアウトID	
スマホのレイアウトID	104

システムエラー用のレイアウトIDを指定します。

一般ページ用のレイアウトIDを指定します。

01-05 : head要素の記述について

レイアウトをカスタマイズした場合、RCMSの標準で用意しているCSSやJSは、独自で設定したcssの指定などが効かなくなる可能性がありますので削除しても問題ありません。

▼ 管理画面 (デザイン>ヘッダフッタ)

デザイン >> ヘッダフッタ >> ヘッダフッター一覧 >> ヘッダフッタ編集

ヘッダフッタ編集

ヘッダ (HEADタグなど) | ヘッダ (サイト上部) | グローバルメニュー | ばんくすリンク | フッタ

【一般ページ】ヘッダ (HEADタグなど)

▶ 日本語 (作成済) ▶ 英語 (未作成) ▶ 翻訳者へ依頼する

※ javascriptなどで{ }を使用する場合は、その部分を{literal}</literal>で囲むようにしてください。

表示モード: Chrome | 検索 | => | 置換 | 全て選択 | 元に戻す | やり直し

```
17 <meta property="og:description" content="{if $ogp_data.og_description}{$ogp_data.og_description}{else}</literal>{/if}>
18 {if $ogp_data.og_image}
19 <meta property="og:image" content="{ $ogp_data.og_image }">
20 {elseif $smarty.const.OGP_SITE_IMAGE}
21 <meta property="og:image" content="{ $this_host }{$smarty.const.OGP_SITE_IMAGE}">
22 {/if}
23 <meta property="og:type" content="{if $ogp_data.og_type}{$ogp_data.og_type}{else}website{/if}>
24 <meta property="og:site_name" content="{if $ogp_data.og_site_name}{$ogp_data.og_site_name}{else}{$smarty.const.SITE_TITLE}{/if}>
25 <meta property="og:url" content="{if $ogp_data.og_url}{$ogp_data.og_url}{else}{$smarty.const.SITE_URL}{$smarty.const.SHP_SELF|escape}{/if}>
26 {if $ogp_data.fb_app_id}
27 <meta property="fb:app_id" content="{ $ogp_data.fb_app_id }">
28 {elseif $smarty.const.OGP_FB_APP_ID}
29 <meta property="fb:app_id" content="{ $smarty.const.OGP_FB_APP_ID }">
30 {/if}
31 <meta name="robots" content="INDEX,FOLLOW">
32 <meta name="robots" content="NOODP">
33 <meta name="robots" content="NOYDIR">
34 <link href="/css/front/default.v2.css" rel="stylesheet" type="text/css">
35 {if $template_id < 100}<link href="/files/css/front/layout{$template_id}.css" rel="stylesheet" type="text/css">{/if}
36 <link href="/css/front/import.css" rel="stylesheet" type="text/css" media="screen,print">
37 <link rel="icon" href="/favicon.ico">
38 <link rel="SHORTCUT ICON" href="/favicon.ico">
39 <link rel="alternate" type="application/rss+xml" title="{!- $site_nm -}" href="{ $smarty.const.ROOT_URL }/RSS.rdf">
40 <link rel="alternate" type="application/rss+xml" title="{!- $site_nm -}" href="{ $smarty.const.ROOT_URL }/files/blog/rss/RSS_BLOG_ALL.rdf">
41 <script src="//www.google.com/isapi"></script>
42 <script type="text/javascript" src="/js/default.v2.js"></script>
43 <meta name="author" content="{!- $author -}">
44 {if $smarty.const.DEFAULT_FONT_SIZE}
45 <script type="text/javascript">
46 <!--
47 default_font_size = "{ $smarty.const.DEFAULT_FONT_SIZE }";
48 /-->
49 </script>
50 {/if}
51 </head>
```

独自のcssやJSに干渉する可能性がある場合は、削除しても問題ありません

標準で記述しているファイル
/css/front/****.css
/css/front/****.js
など